

---

# 短編集かもしれない

コクロル

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

短編集かもしれない

### 【Nコード】

N9585R

### 【作者名】

コクロル

### 【あらすじ】

こちらは【東方の花畑】の作者であるコクロルが、物語を書くのに詰まったとき、あるいは何かの記念に書いた作品を投稿しています。

ユニーク7000記念作品（前書き）

どうも、コクロルです。

はい、本編とは全く関わりがありません。  
それでもいいと言う方は見てみてください。

## ユニーク7000記念作品

すっかり日も暮れて、誰もいないはずの教室に二人の影があった。少女も少年もそわそわして落ち着かない様子だった。すると覚悟を決めたのか、少女は告白をした。

「私、あなたの事が好きなの！」

突然のことに少年は驚いた。まあ当然だろう、彼女の見た目は美少女に当てはまる部類なのだから。驚くのも無理はない。そんな彼女が彼に告白しているのだ、パニックにもなるだろう。さらに少年は彼女のことが好きだったのだ、まさかの両思いに驚きを隠せなかった。

だが、何も言わなかった少年を勘違いした少女は、急に弱々しくなっていく。

3

「……やっぱりだめだね、私自分勝手にわがままだから。あなただってこんな子よりも他の子のほうがいいって思ってるでしょ？」

彼女は自分を責めるように次々と言葉を紡いでいく。

彼に気に入られるには自分は相応しくないと……。もっといい人がいるということ……。……。

「違う」と少年は言った「気にすることはない……」と、しかし少女はさらに勘違いして行く。

「違う！あなたも私の事を鬱陶しいとか思ってるんでしょ！！！」

少女は聞いていたのだ。クラスの男子が喋っていたことを。

クラスに次の授業の忘れ物を取りに行つたときだ、クラスの男子たち数名はまだ教室に残つて喋っていたりしていた。そこで早く忘れ物を取つて戻ろうと思つてドアに手をかけた時に聞いてしまったのだ。

クラスの男子が私の悪口を言つてる事を。

そして彼までもがその事を口にしていたことを。

聞いたとたん彼女は絶望した。ずっと好きだつた彼と一緒になつて彼女の悪口を言っているのだ、絶望はしなくてもシヨックは受けるだろう。聞いた途端悲しくなつて逃げ出した、彼が喋つた後に逃げたのでその後彼が言つたことは聞こえなかつた……………

「……………だつて……………聞いたもの…私の悪口……………言つてたんでしょ……………」

少女は泣いていた、絶望に耐えることが出来ず泣いているのだ。

少年は言い返すことなど出来なかつた。実際に言つていたからである。

この少年も彼女のことを好きになつていた、いつも活発で元気の塊のような彼女のことを。しかし周りはそうではなかつた。元気すぎるため、周りの者は彼女を嫌つていた。

なので、彼も周りに流されてしまったのだ。「聞こえなければいいだろう」「ついそんなことを思つてしまつて。彼女が聞いてるとも知らずに……………」。

だが彼は悪口を言つた後に、彼女の良い所も言つていた。そこには他の男子も頷いていた。みんなが嫌がることも弱音一つ吐かずに進んで自分からやる少女にクラスのみんなは感動していた。

「確かに悪口は言った。でもそれは場の雰囲気の流れに流されたからで…」

少年はそう訴えた、だが彼女はそれすらも信じようとしなかった。いや、信じられなかった……………。

「嘘よ！本心ではそう思ってるくせに！！！」

彼女は取り乱しながらそう言った。

ユニーク7000記念作品（後書き）

もう限界。

この続きはまたの機会に。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9585r/>

---

短編集かもしれない

2011年10月8日06時10分発行